

広報うちこ

UCHIKO 11

November 2025

vol.337

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

●COVER

「大きく育てよ」と願いを獅子にらせて

●特集

うちこ ちびっこ相撲道

ぼくの夢 わたしの夢

奥長 ^{そうたろう} 湊太郎さん 内子小学校6年(内子5)

憧れは空を巡る操縦席 —— いつか自分の手で飛行機を飛ばしたい

将来は航空パイロットになりたいです。小さい頃から飛行機が大好きで、休日はよく家族と松山空港へ見に行きます。そのうち「僕も空飛ぶ金属の塊を操縦したい」と思うようになりました。家では航空無線を聞いたり、「ぼくは管制官」というゲームで遊んだりしています。今ではエンジン数や機体の大きさで機種を見分けられるようになりました。JALやANAの整備場見学でコックピット模型の操縦体験をして、パイロットへの憧れがより強くなりました。もちろん乗るのも大好き。キャプテンにももらった手紙とステッカーは、僕の宝物です。

「フライングホヌ」という飛行機を操縦するのが一番の夢です。成田とホノルルを結ぶ路線で運航する、ウミガメが描かれた大型機で、特に好きな飛行機です。操縦士としてお客さんの安全を守りながら、空を飛ぶ楽しさを伝えられたらと思います。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.337 広報うちこ 2025年11月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 うちこ ちびっこ相撲道
- 10 まちのニュース 小学校陸上競技大会／中学生ジョブチャレンジ／観月会 他
- 14 うちこ往来 狂言くらぶ披露公演／内子座アート工事幕お披露目 他
- 16 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 20 図書館へ行こう
- 21 ゆうていあ Vol.295
- 22 令和6年度決算報告
- 26 町からのお知らせ 駅伝競走大会参加チーム募集／入園児募集 他
- 30 暮らしの情報 社協職員募集／南海放送AM局休止／笑顔の写真募集 他
- 34 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 36 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎立川地区の川中三島神社で開かれた秋祭りで、伝統芸能の一つの獅子舞が披露されました。獅子の背中に乗り、元気いっぱい声を上げた宮岡玲央さん(2)。お父さんやおばあさんたちと三世代で祭りを楽しみ、無病息災を祈りました。

今月号は住人十色のコーナーで、伝統芸能を披露した子どもたちを紹介しています。ぜひご覧ください。

うちこ ちびっこ相撲道

◆特集◆



「両手を同時に引いて、引きましますよ——はっけよい」

8月に開かれた内子町子ども相撲大会で、勢いよくぶつかる子どもたち。健やかな心身を育むことを目的に開かれる大会は、毎年多くの選手と保護者が集まり、会場は活気にあふれています。

今回の特集では、内子の子どもの相撲について紹介します。古くから町民の娯楽として親しまれてきた相撲文化。競技に打ち込む子どもたちや周りで支える人々の声から、相撲ならではの魅力に迫ります。



内子町相撲協会
会長 森岡 正樹さん

祖父の思いも受け継いで 地域を上げて楽しめる場に

子どもの頃、「三度の飯より相撲が好き」な祖父が指導する子ども相撲の練習に、よくついて行きました。時間になると仕事の途中でも構わず、裸にまわし姿で軽トラックに乗り、指導が終わったら知清河原で水浴びをして帰る——そんな豪快な人でした。体格のいい子を見ると「どれ、ちょっと当たって来てみい」というのが口癖。本当に相撲が好きでたまらなかったんですね。

相撲協会の役員としても長かった祖父。その孫の私が会長を務めることになった時、地域の皆さんは「お前がやるなら応援しちゃう」と支えてくれました。協会が関わる町大会も県大会も、皆さんの協力あってこそ。本当にありがとうございます。大会は大人にとっても、相撲に触れるいい機会。昔のように身近な娯楽として、地域の皆さんに楽しみにしてもらえる行事として残していきたいです。子どもたちの頑張っている姿には元気をもらえます。「自分たちもまだまだ、やらないけんな」と思ってくれたらうれしいですね。



1_真剣な表情で立ち会い。緊張の瞬間
2_仲間と力を合わせて戦う3人制の団体戦
3_勝利のハイタッチを交わす
4_勝負を制して、観客席は大盛り上がり
5_土俵で力いっぱい粘る選手。「頑張れ」「押せ」「負けるな」と、大きな声が飛んだ
6_子どもたちの健闘をたたえて拍手を送る



内子町子ども相撲大会 8月8日

「第19回内子町子ども相撲大会」(内子町教育委員会・内子町PTA連合会・内子町相撲協会共催)が共生館で開かれました。個人戦と3人制の団体戦に、町内の小学校6校から約60人が出場。大人顔負けに力いっぱいつかる子どもたちに、応援席の児童や保護者の熱気あふれる声援が送られていました。



愛媛県ちびっ子相撲内子大会 9月14日

内子町相撲協会主催の「第32回愛媛県ちびっ子相撲内子大会」に、県内の相撲クラブ6団体が参加しました。宮相撲を起源とする県大会で、コロナ禍を経て6年ぶりの開催となりました。谷岡菖樹さん(内子相撲クラブ)の力強い選手宣誓で幕を開けた大会は、団体戦準決勝で内子チームが前年度優勝の宇和島相撲愛好会に4対1で勝利。その勢いのまま20年ぶりの優勝に輝きました。



7_県内のクラブチーム同士で対戦
8_出番を待つ選手に声をかけ、背中を押す保護者
9、10_頑張る仲間たちをみんなで見守った
11_最後に行われた末三役相撲。大関戦に主審が「待った」をかける。「この勝負、来年ご覧に入れます」と、大会の継続を願った
12_優勝した内子チームの皆さん



子ども相撲がアツい

大人も熱狂、一対一の真剣勝負

内子の相撲シーズンは「夏」。町内で開かれた相撲大会には多くの子どもたちが出場し、迫力ある取組を見せてくれました。真剣勝負の一番、一番——。勝っても負けても、頑張る子どもたちの姿は、いつも元気を与えてくれます。

もっと強くなりたい

——内子相撲クラブで活動しませんか——



1_「次は僕、僕！」 2_佐々木さんが鋭い視線を送る 3_基礎練習もしっかりと 4_子どものまわしを締める泉さん 5_思いっきりぶつかれ

「正面に、礼」「お願いします」——夕方の六日市自治会館に、子どもたちの元気いっぱい声が響きます。内子相撲クラブでは週に2回、未就学児から小学生まで約20人が相撲の練習に励んでいます。指導する監督の佐々木剣心さんは、自身も同クラブの出身。子どもたちの動きに目を光らせて「びびるな」「強く当たれ」と檄を飛ばします。子どもたちは保護者も見守る中、真剣な表情で稽古に打ち込みます。

クラブに所属する脇坂茜音さんと宮岡楓さんは、10月12日に京都府で開かれた「第28回全日本小学生女子相撲大会」に出場しました。同クラブからの全国大会進出は3年ぶりとなります。代表の泉清一さんは「内子は県内でも女子相撲を始めるのが早かった。男子に負けず頑張っています。これからお互いに切磋琢磨して、頑張っている」と期待を寄せていました。

宮岡 楓さん(石畳小4年)

町の相撲大会で負けたのが悔しくて、去年の9月からクラブに入りました。全国大会では優勝候補と対戦して、レベルの違いを実感。大会後は「どうやったら勝てるんだろう」と考えながら練習しています。クラブには年少の妹など、小さい子もいっぱい。同学年の女の子ももっと増えたらうれしいです。

達見 政輝さん(内子小5年)

クラブのキャプテンをしています。剣心先生はちょっと怖いけれど(笑)、いろいろな技術を教えてください。僕は先生と同じ「突き相撲」。宇和島クラブの同級生ライバルに負けなよう、強くなりたいです。練習だけでなく、クリスマス会などの楽しいイベントもあるのでぜひ、のぞいてみてください。

脇坂 茜音さん(天神小4年)

初めての全国大会で結果はベスト8でした。正直「もっと行けた」という気持ちで、悔しさのほうが大きいです。自分より大きい相手と対戦することが多いので、相手が攻めにくいように自分は小さく、強く当たれるようになるのが課題です。たくさん練習して、来年はもっと上を目指します。

小学生を中心に活動する「内子相撲クラブ」。町大会などで相撲の魅力を知った子どもたちが「もっと強くなりたい」と日々、稽古に励んでいます。同クラブの皆さんに、相撲を通して学んだことや、競技の魅力などを聞きました。



クラブでは、まずは純粋に相撲を楽しんでほしいです。「自分にもできる」と分かると自信になります。そして少しずつ勝つ喜びや達成感を味わえたら、それが次も頑張れる原動力になるはずです。



6年生の時の大野さん(左)

何事も、まず挑戦——「自分にもできる」が自信になる

二つ年上の姉の影響で相撲を始めました。負けず嫌いだから「姉にできて、私ができないのは嫌」と思ったみたい。4・5年生の時に出場にした全国大会では、結果を残せず——。だから6年生では「絶対に上位に行きたい」と思っていました。体力を生かして相手の攻めを我慢して、隙をついて攻めるのが私の相撲。準優勝できて自信になったし、鍛えられた足腰と負けず嫌いは、中学からの部活動でも生かされたと思います。

Interview



第20回(平成29年)全日本小学生女子相撲大会 準優勝
大野 春陽さん(20)

同じ土俵でぶつかり合ってこそ、
伝わることもあるはず――

相撲との出会い

小学1年生で体重は50^{キロ}。相撲は使いどころが分らない自分の力をぶつけられる場所でした。4年生になって対戦した先輩を突き飛ばした時に「この力は土俵の外で人に向けちゃだめだ」と感じました。中学からは親元を離れて愛南町に下宿し、南宇和高校相撲部の先輩と共同生活をしながら稽古に励みました。高校3年時に出場したえひめ国体が、選手としての最終目標。団体チームには同級生で現・十両の風賢^{かぜけん}がいました。彼のおかげで余計な重圧もなく、そして天狗にもならずに済みました。本当にすごい経験ができたと思います。

「怖い先生」になろう

内子相撲クラブで本格的に指導を始めたのは20歳の頃から。子どもに教えるのは本当に難しい――。まわしをつかんだ時の感触、攻め時を捉える勝負勘など、相撲は感覚的

な部分が多く、伝えるのは簡単ではありません。そもそも、子どもは思い通りにはいかず、怒り過ぎても褒め過ぎてもだめ。指導者としてどうするべきか、とても悩みました。

ふと昔、怖い先生にめっちゃくちゃ怒られたことを思い出しました。感情をぶつけてくる先生に「この人の言うことは聞かなきゃやばい」と思ったものです。その時、子どもはうまく導こうとするだけじゃだめだと思っただけです。同じ土俵で互いに本気でぶつかってこそ、伝わるものがあるのでは、と――。

最近の子どもたちは感情的に怒られることが少ないかもしれません。怒られるのも、善悪を知るためのいい経験です。だから自分は「怖い先生」でいようと考えています。子どもたちには、なぜ怒られたのか、何が足りなかったのかを考えられるようになってほしい。保護者の皆さんには「僕が怒るので、帰ったら慰めてあげてほしい」と思っています。

内子相撲クラブ
監督 佐々木剣心^{けんしん}さん

相撲に情熱を注ぐ先輩のように

クラブで長年、指導してくれた泉さん。小学生の頃は「元氣な親戚のおっちゃん」のように思っていました。今は師匠といえる存在です。中学の下宿先も度々のぞいてくれ、クラブの運営も大会の審判もして、どれだけ相撲に尽くす人なのか。大先輩は「子どもが相撲を経験してくれば、それでいい」と言っていました。――すごく重い言葉でしたね。でかすぎる存在ですが、いつか自分もそんな人間になりたいです。

ぶつかれない時代

指導者が語る子ども相撲の未来

だからこそ

内子相撲の歴史

内子町の宮相撲は350年の歴史があるといわれています。元は各神社で行われた奉納相撲が、知清河原で大々的に開かれるようになりました。昭和の娯楽が少なかった時代、相撲は夏の一大行事。旧内子町・五十崎町では、県内外から大人の力士を呼んだ対抗戦があり、応援にもそれは熱が入ったといえます。戦後は徐々に力士が減り、次第に子ども相撲へと変わっていきました。

内子町相撲協会はこの相撲大会を運営する団体です。平成元年にはついに常設の知清相撲場が完成。その土俵開きとして行われたのが第1回「ちびっ子相撲内子大会」です。愛媛県相撲連盟と組んで県大会となり、現在に至ります。私が相撲協会に入った平成10年頃、内子の出場選手は寄せ集めで、練習期間は1カ月ほど。これでは勝てない――そこで数年後、相撲協会の協力を得て「内子相撲クラブ」を立ち上げました。

相撲は誰もが楽しめる

相撲はルールがとても簡単です。足の裏以外の体の一部が地面に着くか、土俵の外に出たら負け。この分かりやすさが海外でも人気な理由でしょう。体が大きければ勝つとは限らず「柔よく剛を制す」「小よく大を制す」も、子ども相撲の魅力です。力が強い子、運動神経がいい子、負けん気が強い子――いろんな子がいます。まずは楽しみながら、個性を伸ばしてほしいです。

始めるなら、ぜひ小さいうちから経験させてあげてください。体格差が小さい低学年のほうが、ぶつかり合いも、まわしを締めるのも抵抗が少ないです。町大会も団体戦が5人制から3人制になり、参加しやすくなりました。せつかくいい環境があるので、たくさんの人に触れてほしいですね。

痛みを知り、感謝を胸に

私が子どもの頃、遊びといえば砂場で相

内子相撲クラブで子どもたちを指導する
佐々木剣心^{けんしん}さんと泉清一^{せいいち}さん。自身が相撲を通じて学んだこと、そして子どもたちに伝えたいことは何でしょうか――

撲を取るのが普通でした。かすり傷もよくありましたが、自然と痛みも覚えました。テレビゲームは上手いかなければリセットでき、命が回復しますが、現実とは違います。今は「人に優しくしよう」と、ぶつかり合いが避けられる時代。でも自分が痛みを経験するからこそ、他人の痛みも想像できるのではないのでしょうか。

相撲は相手がいないとできない競技。相手を敬う気持ちが大切です。相撲が取れることへの感謝、そして親や先生、応援してくれる人への感謝を忘れずに、楽しんでくれたらうれしいです。

内子相撲クラブ

代表 泉 清一^{せいいち}さん

ぶつかれない時代
だからこそ、触れてほしい

力の限り跳んで、走って、応援して
限界に挑む「喜多郡小学校陸上競技大会」

「令和7年度喜多郡小学校陸上競技大会」が10月7日、内子運動公園で開催されました。町内7校から延べ209選手が出場。男女7種目で自己ベストを目指して競技に挑みました。開会式では五十崎小学校の船田湊翔(ひなと)さん、中川智愛(ちあ)さんが「暑さに負けず練習を重ねてきた。最後まで諦めず全力で挑みたい」と選手宣誓。応援席からは児童や保護者から温かい声援が送られていました。

種目名		氏名	記録
60メートル走	男子	池田 琉空(内子)	8秒9
	女子	福岡 愛莉(内子)	9秒2
100メートル走	男子	中越 一真(天神)	14秒3
	女子	福岡 愛莉(内子)	14秒9
60メートルハードル	男子	藤岡 弘輔(内子)	9秒6
	女子	菊地 帆乃(内子)	11秒0
走り幅跳び	男子	植田 健太(内子)	3メートル97
	女子	二宮なつめ(小田)	3メートル45
走り高跳び	男子	山内 湊汰(五十崎)	1メートル25
	女子	藤島 梨音(五十崎)	1メートル20
ソフトボール投げ	男子	安藤 翔太(内子)	47メートル07
	女子	中川 智愛(五十崎)	46メートル75
400メートルリレー	男子	内子小学校	58秒2
	女子	天神小学校	1分2秒7



1_「応援してくれる人々への感謝を胸に、正々堂々と競技します」と、元気いっぱいに選手宣誓をする船田さん(左)と中川さん 2_走り幅跳びで力強い跳躍を見せる 3_軽やかにハードルを越えていく選手たち 4_紙一重の接戦を制するのは、果たして――



上_追悼の歌を捧げる内子中学生 下_祭壇に献花して、故人の冥福を祈る参列者

戦争で亡くなった人を悼み、平和を祈願する「内子町戦没者慰霊祭」が10月7日、内子東自治センターで行われました。式では小野植正久町長が「戦没者や残されたご遺族の悲しみに思いをはせ、平和の実現に努めたい」と哀悼の言葉を述べ、続いて遺族代表の藤瀬利通さんが「私が4歳の時に戦死した父。一緒に過ごし、杯を交わしたかった。戦争は許されない愚

かなこと。世界中に一日も早く平和な日々が来てほしい」とあいさつしました。また内子中学校3年生が追悼の歌を合唱。参列した遺族など68人が献花して、1026柱の御霊の冥福と平和を祈りました。内子町遺族会会長の本田富雄さんは「戦後生まれの会員が多く、戦争を知るのが難しくなっている。平和の尊さを次世代に引き継ぎたい」と思いを新たにしました。

戦後80年、平和への誓い新たに
内子町戦没者慰霊祭を挙



上_グループに分かれて意見交換 下_「この会議から未来を変える第一歩を」と愛媛大学の高橋真教授

内子町の新しい公共交通サービスが10月1日から始まり、出発式が役場本庁前で行われました。既存の路線バスやデマンドバスに加え、内子・五十崎地域の市街地で利用できる乗り合いタクシー「チョイソコうちこ」、小田地域で住民ドラ

新公共交通サービスで外出支援
健康増進や経済活性化にも期待

イバーが運行する「共助型ライドシェア」などが新たにスタート。利用は事前登録制で、自宅近くから目的地まで乗車できます。小野植正久町長は「人口減少下でできる公共交通を求めてきた。利用しながら、より良いサービスに育てたい」と語りました。



関係者によるテープカットの後、役場職員らが専用車両の出発を見送った

7年度から10年間の「第3次内子町環境基本計画」に基づき、具体的なアクションプランを策定する第1回の住民会議が9月27日、内子自治センターで開かれました。同計画は内子の豊かな自然や歴史、文化などを守るため、必要な環境施策について定めるもの。会議は全4回、高校生を含む住民が専門家の助言を受け、具体策を話し合います。今回は「脱炭素」

がテーマで、(株)ウエザーニューズの折野未莉さんがデータに基づく100年後の天気予報など、(有)内藤銅業の内藤昌典さんがバイオマス発電の取り組みなどを紹介。参加者は解説を受け「脱炭素を伝える伝道師が必要」「公園に手回し発電機を置いて、遊んで学べるという」などのアイデアを出し合いました。プランは集まった意見を踏まえ、年度内をめどにまとめられます。



大程さん(中央左)には、青少年海外派遣事業の参加権が与えられる

「第23回内子町中学校英語弁論大会」が9月24日、共生館で開かれました。町内各中学校の代表者6人が、家族とのエピソードや憧れの人物などを題材にスピーチしました。最優秀賞の大程愛華さん(大瀬中3年)は、小学1年から習っている狂

言について、せりふから自身の生き方を振り返った内容を表情豊かに語りました。審査した愛媛大学准教授の三浦優生さんは「構成や話し方で聴衆の心をつかんでいた。多くの扉を開いてくれる英語に、たくさん触れてほしい」と講評を述べました。

「かわらないように、かえてゆく」
環境基本計画の具体策を住民らが議論

中学生が英語で伝える感動、情熱――
思いを豊かに表現した弁論大会

名月輝く町並みをそぞろ歩き—— 町並保存地区で恒例の観月会



中秋の名月を愛でる「八日市町並観月会」(同実行委員会主催、芳我明彦委員長)が10月5・6の両日、八日市・護国地区の重要伝統的建造物群保存地区で開かれました。当日は輝く月が夜空に浮かび、美しい町並みと人々の笑顔を照らしていました。行灯の柔らかな光でライトアップされた町並みには、2日間で約4,000人が来場。琴や尺八の演奏、はぜとり踊りや月見団子の販売などもあり、風情ある町並みを楽しみながらそぞろ歩きました。



1_「はぜとり唄」に合わせて踊る翠月流の皆さん 2_行灯に照らされた幻想的な町並み 3_行灯に火を灯す 4_高昌寺のお月見茶房で団子に舌鼓 5_芳我明彦さんの琴の音色が通りに響く 6_きれいな行灯に喜ぶ子ども 7_上芳我邸の上に昇る月。格子戸からこぼれる明かりもすてき 8_清正ひろばで月見を楽しむ 9_清正川に並ぶ竹行灯 10,11_手漉き和紙の作品展示会場にて 12_橋本岳人山さんの尺八の演奏



どんな仕事があるんだろう？ 中学生の職場体験「ジョブチャレ」

「うちこ版えひめジョブチャレンジU-15」が10月6～10日の間、町内外の事業所で行われました。町内の中学2年生125人が59事業所で仕事を体験。働く楽しさや大変さ、自分の将来について考える機会となりました。

中)は「広くて場所を覚えるのが大変。でもいろんなジャンルに触れられて楽しい」と振り返りました。介護老人保健施設アソビシオンうちこ園では、食事の配膳やレクリエーション、車いす乗車体験などを実施。高本梨愛さん(内子中)は「利用者さんとの触れ合いが楽しい。人のお手伝いができる、すてきな仕事だと思う」と笑顔で話しました。



1_図書情報館で本の受け入れ作業 2_うちこ園で利用者とかたるた取りをする高本さん(中央) 3_道の駅からりではアイスクリーム販売などを体験



内子町役場で広報係の仕事に体験。この記事と「図書館へ行く」の取材・制作を担当しました。

吉田 風沙さん(内子中)

大森すみれさん(内子中)

小田幼稚園で南予初の取り組み 地域と人の魅力を生かした課外授業

小田幼稚園で開園時間外に外部講師を迎えて学ぶ課外授業が、9月22日から新たに始まりました。南予地方の公立幼稚園で初の試みです。

この事業は同園の魅力化に向けて、地域や人との関わりを生かした教育を行うもの。その一環で、町の外国語指導助手を招いた「おだっこチャレンジABC教室」を毎週実施しています。10月6日は講師のパトリックさんが食べ物や動物などの英語クイズを出題。園児らはジェスチャーや英語でのやり取りに積極的に挑戦しました。副園長の松本実予さんは「今後は地域の皆さんも講師に迎える予定。小田の魅力である人の温かさ、豊かな自然の中で育つ素晴らしいと話しました。」



元気いっぱいの園児たち。教室は午後2時から1時間。来年度からは町全域の幼児が入園可能になります。



茶わんに盛られたご飯を、口いっぱいに頬張る男の子

秋満載、お米の魅力いっぱい、腹いっぱい 第2回みそぎの里新米収穫祭

御祓地区のブランド米「みそぎまい」を味わう新米収穫祭が10月5日、みそぎの里で開かれました。新米販売には朝から行列ができ、約1時間で完売。また炊きたてのご飯、一緒に楽しめる漬物やカレー、かに雑炊、甘酒など、里山グルメも大人気でした。主催者代表の久保茂^{しげる}さんは「町外からのお客さんも増えた。この味とともに地域を、皆さんに知ってほしい」と語りました。



保護者らと一緒に練り歩く子どもたち

笑顔と掛け声でにぎわう秋のまち 愛護班連絡会主催の「子どもみこしパレード」

「子どもみこしパレード」が10月12日に行われ、内子地区の子どもたち102人が参加しました。愛護班ごとに計11基のみこしを並べ、内の子広場から各地区へ向けて練り歩き。笛や太鼓の音に合わせて「わっしょい」と元気な声を響かせました。内子・城廻地区愛護班連絡会の川本八恵^{やへ}会長は「私が小さかった頃のように、子どもたちにも心に残る経験をさせてあげたい」と話しました。



「保険会社の枠を超え、皆さんの力になりたい」と丸山さん(右)

町民の健康づくりを後押し 明治安田が元気なまちづくりを願って寄付

明治安田生命保険相互会社から内子町へ「私の地元応援募金」が寄付され、贈呈式が10月16日に行われました。同社の社会貢献活動として令和2年から続いており、今回は社員の募金など71万5,600円を寄付。丸山博史^{ひろふみ}松山支社長から目録を受け取った小野植正久^{まさひさ}町長は「生活環境が変化し、健康維持に意識が求められる時代。運動教室などの事業に大切に使いたい」と謝辞を述べました。



設置された工事幕。絵はそれぞれ縦1.7メートル、横2.4メートルの大きさ

ジブリ美術スタッフの風景画でおもてなし 内子座を彩るアート工事幕が完成

保存修理が進む内子座に、風景画を転写した「アート工事幕」が掲げられ、10月17日にお披露目されました。作品は平成23年にスタジオジブリの美術スタッフが町内で描いた水彩画で、内子座や尾首の池など計6点が訪れる人の目を引きまします。小野植正久町長は「長い工事期間中も、お客さんに楽しんでもらえたら」とあいさつしました。幕は8年3月頃まで設置される予定です。

エンジン全開、童心くすぐる RCカーイベント「第1回ラジコンフェス」

「ラジコンフェス」(RC LINK MIBELABO 主催・宮部誠^{まこと}代表)が9月28日、内子運動公園で開かれました。ラジコンカー初心者も楽しめるタイムアタックなどのミニゲームには、地元小学生の参加も。同時開催されたレースイベントでは、愛好家たちが迫力ある走りで見目を集めました。宮部さんは「ラジコンカーの魅力を体感してもらおうと企画。年齢問わず楽しんでもらえた」と振り返りました。



持参したラジコンを巧みに操縦する愛好家たち

次世代へつなごたい文化活動 町文化協会が子どもたちに向けた体験教室

「第8回こども文化体験教室」が10月4日、共生館で開かれました。書道や絵画、津軽三味線など10種類の教室を用意。親子連れの他、中学校の総合文化・科学部員など70人が来場し、友達と一緒に楽しむ参加者も多く見られました。3回目の参加という富永航多^{こうた}さん(小田小5年)は「お母さんも習っていた書道に挑戦。難しかったけれど楽しかった」と笑顔でした。



家族が見守る中、先生のお手本を見て筆を進める

子どもも大人も堂々熱演 内子狂言くらぶ、年に一度の晴れ舞台

「内子狂言くらぶ披露公演」が10月4日、文化交流センターサバルで開かれました。最初に小田小学校6年生が特別出演し、「かみあそび」の登貴姫登場シーンを披露。続いてこどもの部のメンバーが「柿山伏」「神鳴」などを元気に演じ、大人の部は「魚説経」など味わい深い舞台で観客を楽しませます。最後は茂山千三郎^{せんざぶろう}さんらプロの狂言師が「棒縛り」を熱演し、会場は終始笑いに包まれました。



こどもの部は「かみあそび」の全編も上演

林業と人々がつながる場所 山を身近に感じる、恒例の「林業まつり」

「第23回林業まつり」(内子町森林組合主催)が10月5日、内子東自治センター周辺で開かれ、約300人が来場しました。林業機械の無料点検や山林整備に関する相談室など林業関係者向けコーナーの他、木工品販売、まき割りやモルック体験など楽しい催しもたくさん。同組合総務課の兵頭敬一郎^{けいいちろう}さんは「森を維持する大切さや林業の魅力を、多くの人に伝える場にしたい」と語りました。



人気の輪投げ。チェーンソーなどの景品が用意された



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

10月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



11.22
青士 柊惺くん 内子19第2
食べるの大好き♡ いっぱい食べて、すくすく元気に育ってね♡



11.16
渡部 旺斗羽くん 内子18第2
食欲旺盛！ 好奇心旺盛！ お兄ちゃん大好き♡



11.6
渡邊 奏花ちゃん 内子18第2
おうちでは活発で甘えん坊♡ まねっこが上手になってきました！



11.28
古川 愛莉ちゃん 内子17
いつも愛犬と一緒に♡ かわいい笑顔で家族を癒やしています♡



11.26
西川 惟月くん 内子18第2
好奇心旺盛な惟月くん。笑った顔が、くしゅつとなるのが最高♡

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。ぜひ、応募してください。



INSTAGRAM \ みんなが見つけた /

内子のいいところ「うちコト」

「#うちコト」を付けて投稿してくれた写真を紹介します。皆さんも#うちコトで内子町の「すてき」を投稿してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ！ぜひ、フォローしてみてね！QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



masa.a_photoさん
観月会で行灯に照らされる町並み。



hrky_photoさん
石畳地区で海外からの観光客を撮影。

FROM ME TO YOU



みんなでつないでリレーエッセイ



「葉っぱの木皿に感謝をのせて」

加藤 毅さん(51)
|| 長田 ||

私は長田地区で、さまざまな木々を刃物で削り、皿や椀などを作る木地師をしています。

広島県生まれの私が、大分県湯布院で木地師の修行を経て、長田に移住したのは19年前。振り返ると随分、長い月日が流れたものです。長田は昔ながらの人と自然との関わりや、住民同士のつながりが色濃く残る魅力あふれる里です。例えば、炭焼きやこんにやく作りなど、現代では希少になった生活文化が脈々と息づいています。一度失われたら取り戻すことが難しい、この里山の景色や文化がたまらなくいいと感じています。木地師という職業も絶滅危惧種といわれているので、なぜかそういうものに惹かれてしまう性分なのです。私には移住した当初からの夢があります。全国で木工芸による地域ブランドづくりをしていた、師匠・時松辰夫の理念を受け継ぎ、「山村クラブ

ト」を内子で実践することです。簡単にいうと、内子ならではの木製食器をデザインすること。しかし、その中には環境や文化、風景など広い意味が含まれており、なかなか「これだ」と思えるものが作れずに長年、悶々としていました。昨年、近所で目にした柏の葉っぱの形の美しさに感動し、「柏の葉皿」を作りました。完成したときは初めて内子らしい皿ができた実感。内子のことが「自分事」になってきたからこそ、ようやく納得いくものを作れたのだと思います。まだまだ課題は山積みですが、見守り支えてくれる人たちの感謝を忘れず、一歩ずつ歩みを進めていきたいです。

▼次は、太田利栄さん|| 長田 || お願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会

今月の食改さん



松下佳代子さん
= 上町 =

●材料(4人分)

米	2合
里芋	200g
大豆(水煮)	100g
塩昆布	15g
だし汁	400ml

●作り方

- ①米をとぎ、ザルに入れて水気をきっておく。
- ②里芋の皮を取り、一口の大きさに切る。
- ③炊飯釜に①と②、Aの材料を入れて炊く。
- ④炊けたら軽く混ぜ、器に盛り付けて完成。



季節の一皿

SPECIAL DISH

里芋と大豆の炊き込みご飯

Q 広報クイズ

「広報うちこ」11月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①みそぎの里で「○○○○●○○○○○○○」が開かれ、来場者はおいしいブランド米を味わいました
- ②農業委員・「○○●○○○○○○○○○」推進委員を募集します
- ③「○○●○○○○○○○○○」では各中学校の代表者が、それぞれのエピソードを英語で発表しました
- ④「●○○○○○○○」を読んでみませんか。後期文学講座を開催します
- ⑤奥長湊太郎さんの夢は航空パイロット。いつか「○○○○●○○○」を操縦したいと語ってくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場企画情報課 広報・広聴係
締め切り：11月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」1月号

● 9月号当選者の皆さん

答え「しゅうぶん」 正解数29

- ・石田 獅人さん（内子18第2）
- ・篠崎 弘子さん（内子18第2）
- ・高松 誠一さん（上立山）
- ・小田 朝子さん（甲影山）
- ・國本 満子さん（中町）
- ・本山 真美さん（田ノ口）
- ・立脇 圭子さん（打木）
- ・畠岡千恵子さん（大洲市）
- ・岡山真喜子さん（東温市）
- ・松田 隆さん（大阪府）

屋外でのごみ焼きに関する苦情や相談が増えていきます。野焼きは一部の例外を除いて、法律で禁止されています。違反した場合は、5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両



家庭や田畑でごみ焼却 野焼きは法律違反です

- ▽方が課せられることがあります。火災の原因になるだけでなく、ビニールやプラスチック類を焼却すると有害物質の排出にもつながります。野焼きは絶対にやめましょう。
- 《例外で認められる野焼き》
- ▽稲わらや剪定枝の焼却など、農林業を営むため、やむを得ない場合
- ▽たき火やキャンプファイアなどで、まきや木くずを燃やすこと
- ▽どんど焼きなど、地域の習慣や祭事
- ▽国や自治体が、道路や河川を管理する上で必要な草木

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159



多くの煙や灰が出てしまう野焼き

などの焼却
《周囲への配慮を忘れずに》
例外として認められる場合でも、苦情や相談が寄せられたときは、行政指導の対象となります。時間帯や風向きに注意し、近隣に一声かけるなど、十分に配慮してください。



内子町が実施する支援事業を知りたい

□内子町にはどんな支援事業があるのか知りたいです。簡単に調べられる方法がありますか。（40代女性）
■内子町では子育てや医療、産業など、さまざまな分野で支援を行っています。内子町のホームページで、主な支援

事業を一覧にまとめ、分かりやすく紹介しています。ぜひご利用ください。

ID 144208

【問い合わせ】

企画情報課 広報・広聴係

☎0893(44)6151

絵で地域を照らす、81歳のイラストレーター

横本 誠二さん（81）＝長田＝

イラストレーターの横本誠二さんは、昨年9月に内子町に移住してきました。長田地区を拠点に作家活動をしており、「お山の学校ながた」の看板をはじめ、地域のマップやイベントのチラシなどを手掛けています。

以前は今治市大島で、絵やアートを通して町おこしに取り組んでいた横本さん。「絵で人や地域の役に立ちたい」という思いを胸に、81歳の今も筆を走らせています。「内子町には美しい農村風景や昔ながらの町並みなど、すてきなところがいっぱい。大島での経験を生かし、その魅力を伝えたい」と目を輝かせます。

温もりを感じる横本さんの絵は地域の人にも評判で、自治会長の太田利栄さんは「過疎の地域をばっと明るくしてくれる。多くの人が訪れるきっかけになればうれしい」とほほ笑みます。のどかな自然や住民の優しさに惹かれ、何度も足を運ぶうちに長田が好きになったという横本さん。「いつまでもここで暮らしたいと移住を決心した。手描きのマップや地元農産物のPR看板など、やりたいことが次々と湧き出てくる。手が動く限り挑戦し続けたい」と思いを語りました。



「とんぼ」の作家名で活動する横本さん。作品は優しい色合いと温かみのあるタッチが特徴。絵にはたびたび住民が登場し、地域への愛情が伝わってくる



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

友人と高知で過ごす夏、心に残るひととき――



仁淀川でサップに挑戦するパトリシアさん

日本には豊かな自然を感じられる場所がたくさんあります。その中でも夏の高知県は別格です。私はこの夏、内子でできた友人たちと越知町を訪れ、アウトドアを満喫しました。

内子から車で約2時間、向かったのは青く澄んだ清流で知られる仁淀川です。ここではパドルをこいで水上を進む「サップ」に挑戦しました。この日は特に暑かったのですが、川に足を入れた瞬間、水の冷たさと気持ちよさに驚きました。インストラクターに教わりながら、パドルの使い方や方向転換の仕方を練習。ボードに座ってこぐのはすぐに慣れましたが、立ち上がるのは怖くてなかなか上手いきません。何度もチャレンジし、

ついに少しだけ立つことに成功。広く澄んだ川の上を進むのは開放的で、心まで軽くなりました。

夜はみんなでバーベキュー。肉が焼ける音を聞きながら、冷たいビールを片手に、おしゃべりを楽しみました。夕日が山の向こうに沈むのを眺めていると、穏やかな気持ちに包まれ、心から幸せを感じました。内子町に暮らして4年。友人たちが家族のような存在になっていることに気づき、胸がじんわりと温くなりました。食後には手持ち花火をして、揺れる光が友人の顔を照らすのを見ながら、「人生で一番大切なのは、こうした小さな幸せなんだ」と実感。この夏の思い出は私にとって、かけがえのない宝物です。



HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手

パトリシア・ルイス

Lewis Patricia



協会設立30周年記念事業 / 国境を越えて文化が集結

協会設立30周年を記念した「Uchiko World Festival ~内子で世界の文化体験~」を9月28日、共生館で開催しました。大洲和紙のうちわ作りなど日本文化の他、海外のボードゲームや工作、ヘナペインティング、民族衣装の試着など多くの体験コーナーを用意。ドイツや韓国など国際色豊かな料理販売、和太鼓演奏やインドネシアダンスの披露もあり、町内在住の外国人を含む約350人が各国の文化に親しましました。参加者からは「日本にいながら海外を知れてよかった」「内子にも外国の人がたくさんいると知りびっくり」と感想が寄せられました。

当協会は今後も、大人から子どもまで楽しく参加できる国際交流活動を実施していきます。



1_日本文化のブースでは、生け花体験も実施
2_今回のイベントスタッフの皆さん。国際交流プランナーの他、海外派遣生なども集まった
3_茶道体験の様子 4,5_チマ・チョゴリや浴衣など民族衣装を着て記念撮影 6_外国語指導助手に教わりながら、南アフリカの伝統アートをモチーフにした工作に挑戦



青少年海外派遣事業 >> 活動報告会のお知らせ

第27回青少年海外派遣団は10月20日、元気に内子町へ帰って来ました。それぞれが研修先で学んだことを発表する報告会を実施します。参加を

希望する人は、事務局までご連絡ください。

- 日時 12月2日(火)午後7時~
- 場所 内子自治センター

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分~午後6時(月曜日・月末整理日・年末年始は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



過去の応募作品の一部。入選者には記念品を贈ります

●創作絵本・紙芝居を募集
▽応募資格 内子町在住者
▽応募規定 30ページ以内で、明るく健全な未発表の作品に限ります。
▽応募方法 表紙に題名と作者名を記入し、図書情報館にある応募票を添えて提出
▽応募期限 8年1月30日(金)
※応募作品は8年4月の企画展で展示する予定です。

「11月の予定」
●企画展
▽「田丸雅智の世界展」
現代シヨートシヨートの第一人者の作品などを展示します。
●おすすめ図書コーナー
▽「みじかいみじかい物語」
●おはなし会
▽土曜日・午後2時~
●文学講座(後期・全5回)
▽「更級日記」を読む
源氏物語に憧れながら、現実との間で揺れ動く女性の物語。平安時代を生きた作者の人生に触れてみませんか。
▽第1回 11月8日(土) 午前10時~
▽講師 村山洋子さん
▽参加費 1回300円

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



追憶の鑑定人 岩井圭也／著
元科捜研の土門誠は、高い鑑定技術と知識を持つ。彼のもとを訪れた大学教授の猪狩愛は研究中の火事で記憶を失い、放火を疑われていた……



まだまだ! 意外と知らない鳥の生活 piro piro piccolo／著
移動だけでも大変そうなバン、足さばきが斬新なツミ、アプローチがうっとうしいキジ……。身近な鳥たちのかわいい素顔や豆知識を紹介する



親切すぎる登山最新入門+内臓脂肪の落とし方 日経BP／出版
基本の歩き方や道具選び、おすすめ低山など、初心者に向けて登山の魅力を紹介する。後半は内臓脂肪を無理なく落とす食事・運動・睡眠法を掲載

♥児童図書



ビックリ! もりのなか くりかんいち／作、茅野直美／絵
歌が大好きで、ものまねが得意な栗のクリボン。大きな栗の木から落ち、クマにぶつかってビックリ! 栗田貴一による読み聞かせの音声データ付き



捨てられないずかん 米田まりな／著
短くなった鉛筆、好きだった電車のおもちゃ……。子どもが捨てられない物にまつわるエピソードと、整理のコツを紹介する。「片付け力」が付く本

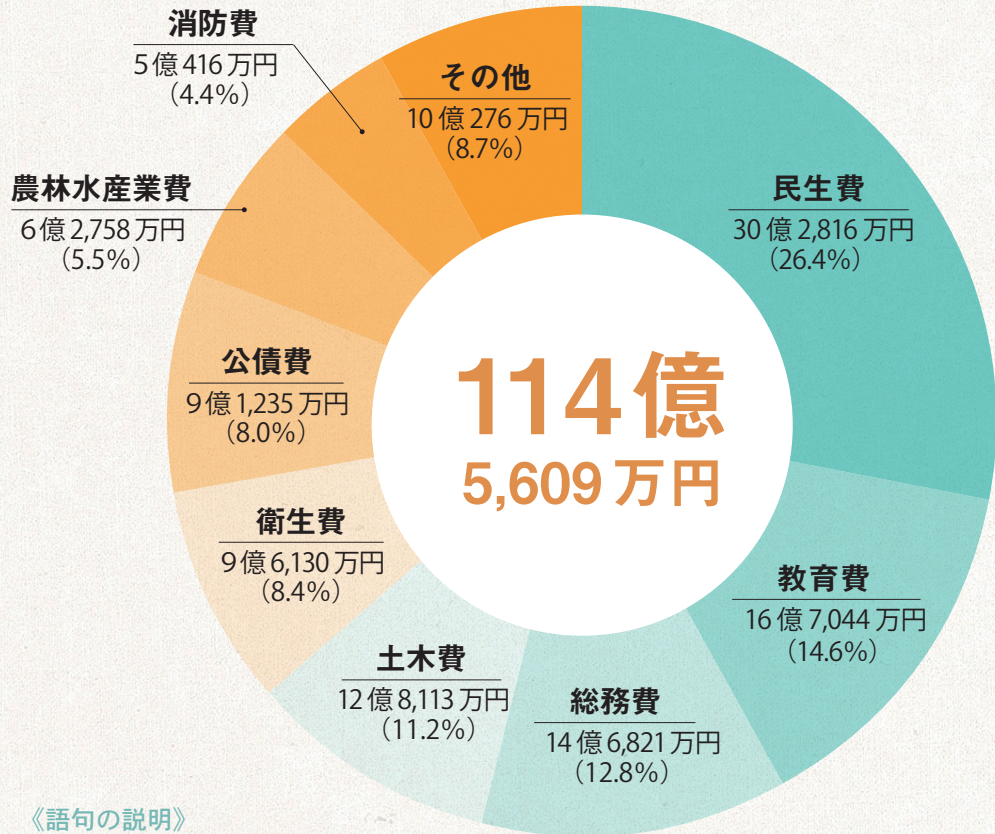


球技のためのスポーツビジョントレーニング 石橋秀幸／監修
あらゆる球技種目に有効な「視る力」。ジュニア選手に向けた正しい鍛え方の他、動作も組み合わせて広い視野と感知力が身に付く、強化メニューを掲載

決・算・報・告

令和6年度決算が9月議会定例会で承認されました。6年度で第2期内子町総合計画が終了し、今後は第3期内子町総合計画に基づいて財政を運営します。町政は町民の皆さんや企業から納められた税金や、国からの地方交付税などをもとに運営しています。どれくらいの収入があり、どのような目的で使ったのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

- 《主な事業》
6年度に実施した主要な事業を紹介します。（事業名／事業費）
- 教育費
▽学校施設トイレ改修工事／1億3,960万円
▽大瀬自治センター解体工事／8,055万円
▽内子座保存修理等工事／3,034万円
 - 総務費
▽定額減税補足調整給付金／1億2,454万円
▽旧森家住宅第2期実施設計委託／1,458万円
 - 衛生費
▽道の駅からり及び関連施設への再エネ導入業務委託／1,297万円
▽带状疱疹任意予防接種補助／800万円
 - 農林水産業費
▽農業機械施設整備事業補助／1,453万円
 - 商工費
▽道の駅せせらぎ加工所等設計委託／4,29万円



《語句の説明》

- 民生費 ……高齢者や障がい者、児童の福祉サービスの提供などに使われた費用
- 教育費 ……小中学校などの管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われた費用
- 総務費 ……総務管理、企画調整、地域振興、税務事務などに使われた費用
- 土木費 ……道路橋梁や公共施設の整備、維持管理などに使われた費用
- 衛生費 ……町民の健康増進や、ごみの処理などに使われた費用
- 公債費 ……町の借入金の返済に使われた費用
- 農林水産業費 ……農業、林業、畜産業の振興などに使われた費用
- 消防費 ……地域の防災力の向上の他、広域消防の負担金や消防団の運営にかかる費用
- その他 ……ここでは議会費、商工費、災害復旧費、諸支出金を含めている

(単位：万円)			
特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
小田分校寄宿舎	3,883	3,883	0
国民健康保険事業	16億9,649	16億8,092	1,557
後期高齢者医療保険事業	2億8,942	2億8,256	686
介護保険事業	28億9,670	27億7,453	1億2,217
介護保険サービス事業	1,327	1,327	0

2. 一般会計 歳出

新型コロナの感染対策や物価高騰に対する経済対策事業の縮小により、総務費および民生費に占める扶助費が、5年度より2億8,374万円減りました。公債費は関係である「財源確保の借入」と「元利償還」の計画的な財政運営により4,341万円減少しています。

扶助費・公債費は約3億円の減額

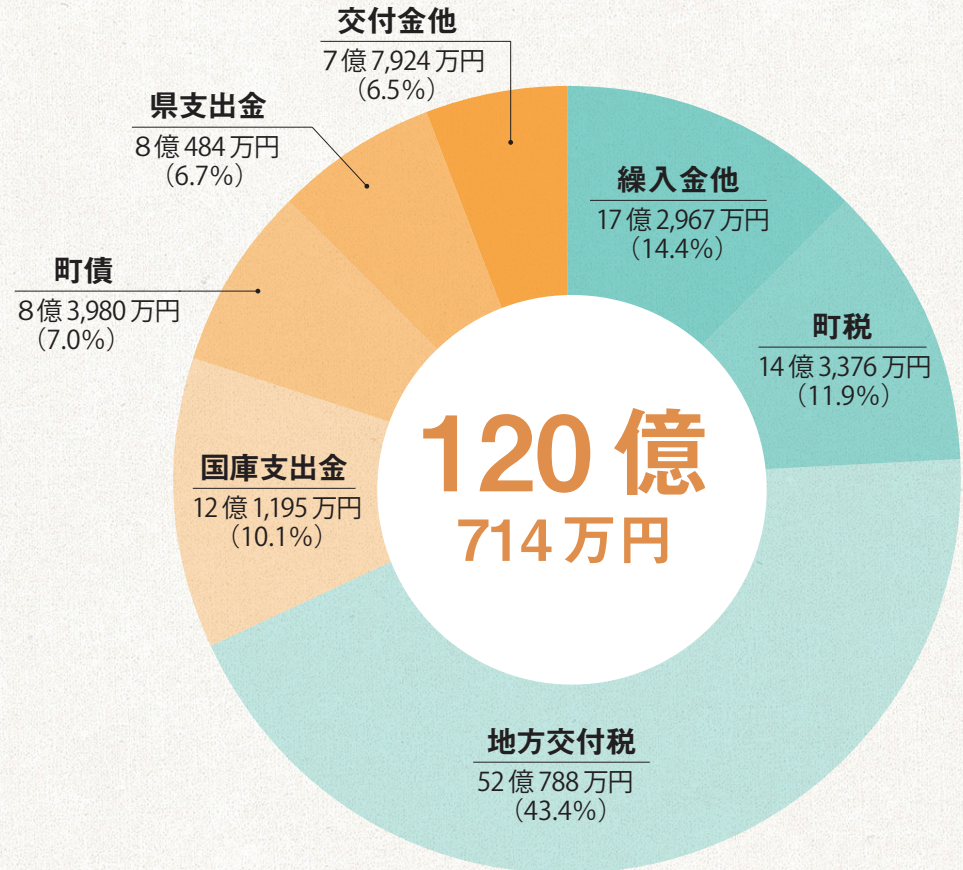
3. 特別会計

安定的な運営を継続
全体で1億4,460万円の黒字

特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。小田分校寄宿舎および介護保険サービス事業は、一般会計からの繰入金によって収支が一致しています。

1. 一般会計 歳入

5年度に比べて約3・9億円の増
歳入の43%を構成する地方交付税のうち、普通交付税は5年度より6,006万円多い46億1,430万円となりました。国や県に頼る依存財源※は全体の73・7%でした。主要な事業には基金を取り崩して財源を確保しています。



《語句の説明》

- ※依存財源 ……円グラフ中の「町税」「繰入金他」以外が依存財源
- 繰入金他 ……ここでは繰入金の他、繰越金、分担金及び負担金、手数料、寄附金などを含めている
- 町税 ……町民の皆さんが町に納める税金。町民税、固定資産税、軽自動車税などがある
- 地方交付税 ……どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されるお金
- 国庫支出金 ……町が行う事業に対し、必要性に応じて国から交付されるお金（県支出金は県が交付）
- 町債 ……財政負担の平準化や世代間の負担の公平性などを図るため、国などから借りたお金
- 交付金他 ……地方消費税交付金やゴルフ場利用税交付金など、町の規模などに応じて交付されるお金。ここでは地方譲与税も含めている

6年度の 主な事業(抜粋)



立石自治会館新築工事
▶事業費：1億33万円



デジタルサイネージ導入業務委託
▶事業費：1,757万円



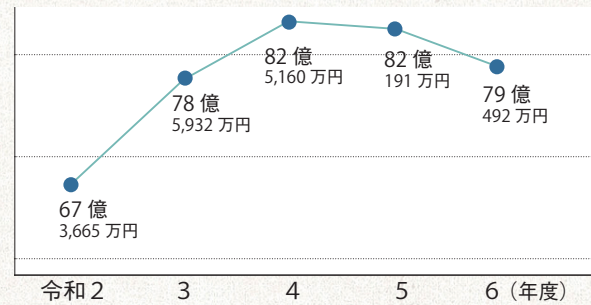
漫画『高畑誠物語』制作業務委託
▶事業費：294万円

6. 基金 ―町の貯金―

町の貯金残高は79億492万円
中長期的な財源を見通した財政運営

基金は歳入から歳出を引いて残っている金額があった場合に積み立てし、臨時の出費や財源不足が見込まれる場合に取り崩して事業費に充てます。6年度は「森林環境譲与税基金」から森林整備事業などに6,596万円、「公共施設整備基金」から大瀬自治センター解体工事などに3億3,730万円など、合計8億4,047万円の支出。一方で、内子町地域振興基金などに合計5億4,348万円を積み立てました。

●基金残高の推移



町民1人
当たりの貯金
54万1,693円

7. 健全化判断比率・資金不足比率

6年度の実質的な赤字や将来負担などに係る指標「健全化判断比率」と、公営企業ごとの資金不足がどの程度あるかを示す「資金不足比率」をお知らせします。内子町はどの指標も基準を下回り、良好な状態にあります。

健全化判断比率 ※1

内子町の財政状況は「健全段階」

一般会計などを対象とした実質収支は黒字です。全会計で資金不足はなく、安心できる状況です。「実質公債費比率」「将来負担比率」も国が定める早期健全化基準以下で、健全性を保っています。

健全化判断比率		基準		
6年度		早期健全化	財政再生	
実質赤字比率	※2	—	14.12%	20.00%
連結実質赤字比率	※3	—	19.12%	30.00%
実質公債費比率	※4	2.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	※5	—	350.0%	

資金不足比率

すべての公営企業で資金不足はなく「安心」

公営企業ごとの資金の不足額が、事業規模に対して、どの程度あるかを示します。内子町は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%
下水道事業会計	—	

●用語の解説

※1健全化判断比率…財政の健全度を表すもの。財政状況に応じて「健全段階」「第1段階」「第2段階」に区分される。

※2実質赤字比率…一般会計などの、標準財政規模に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合。標準財政規模とは、普通交付税など、標準的に収入している経常一般財源の大きさをいう。

※3連結実質赤字比率…全会計の赤字額から黒字額を引いた額を、標準財政規模で割った比率

※4実質公債費比率…全会計と町が加入する他団体の会計で、標準的に収入しうる税金や地方交付税などのうち、借金の返済に使われている割合。(3カ年平均で表す)

※5将来負担比率…内子町が背負っているすべての借金の大きさを示す割合。

4. 公営企業会計

五十崎平岡地区の配水管を耐震化
下水道事業は使用料を増額改定

《水道事業会計》大瀬中央鶴川地区で水道未普及地域解消工事を、五十崎・平岡地区で配水管耐震化工事を、小田地域で旧簡易水道施設統合工事を実施しました。安全な水を提供するため、計画的に整備を進めます。

《下水道事業会計》使用料を約20%増額改定しました。浄化センターの耐震・改築更新に係る業務委託等を実施。今後も計画的に下水道施設を更新し、効率的に管理します。

●収益的収支

…水道水の供給、汚水の適切な処理に必要な財源と経費 (単位:万円)

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	4億3,577	3億7,382	6,195
下水道会計	2億7,724	2億7,703	21

●資本的収支

…水道・下水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費 (単位:万円)

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	9億2,103	9億5,363	△3,260
下水道会計	9,106	1億3,369	△4,263

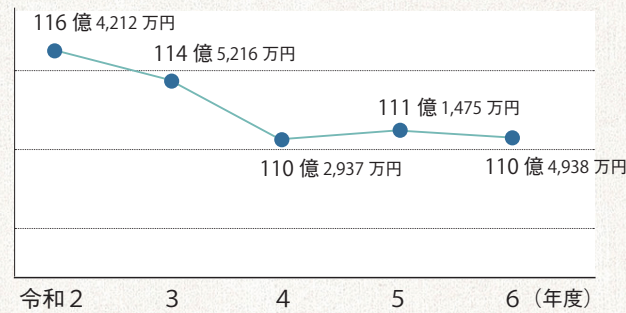
※水道会計・下水道会計の不足額は、これまで蓄えてきた内部留保資金などで補填しました。

5. 町債 ―町の借金―

町の借金残高は110億4,938万円
便益を受ける後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分かち機能

町債は大きな事業をするために借り入れるお金です。小中学校トイレ整備事業に6,520万円、立石自治会館新築整備事業に1億200万円、内子座保存改修事業に1,750万円の他、施設や道路の整備、災害復旧などに合計11億659万円を借り入れました。一方で、11億7,195万円の元金償還を行いました

●町債残高の推移



町民1人
当たりの借金
75万7,170円

決算審査意見

赤穂英一 代表監査委員
久保美博 監査委員

6年度の一般会計、特別会計および公営企業会計の決算審査は、地方自治法第23条、地方公営企業法第30条および内子町監査基準に基づき、決算資料などを中心に、関係書類の審査、関係職員からの聴取、財務監査や前年度決算審査における指導事項などへの対応状況の確認も含めて実施した。加えて、抽出した工事については、書面監査と現地監査を実施した。

その結果、各会計の決算書および関係調書などは、予算ならびに関係法令に準拠して作成されており、誤りのないものと認めた。工事も適正に施行されていた。内子町は健全財政であるが、今後も厳しい地域の現状は続くと思われ、従来通りの予算規模の確保は年々難しくなってきている。引き続き、補助金制度の積極的な活用や、基金の適正な積立と利用、必要不可欠な事業の選択、適時適切な予算配分と実施に努められたい。

○「うちこ文化体験月間」は11月19日から 芸能・芸術活動を始めてみませんか

内子町文化協会では、11月19日（水）～12月12日（金）を「うちこ文化体験月間」として、各種文化活動を楽しむ機会を提供します。

各団体の活動日に、見学や体験ができるチャンスです。体験内容や申込方法などの詳細は、内子町のホームページでご確認ください。

ID 134986

【問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課
生涯学習係（内子分庁内）
☎0893（44）2114



新しい趣味を見つけて、会員との交流を楽しみませんか

○一人で抱え込まないで 保健センターの「こころの健康相談」へ

不眠や心の不調などの悩みについて、専門家が相談に応じる「こころの健康相談日」を実施します。

相談内容に関する秘密は厳守します。一人で悩まずに気軽にご相談ください。

●日時 11月19日（水）午前9時～正午（1人1時間程度）

●場所 内子保健センター

●対象 本人または家族

●相談担当 幸田裕司さん（心理療法師）

●申込方法 相談日前日までに
お申し込みください。

【申込・問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893（44）6155

○お酒との付き合い方が気になる人へ 専門家に相談できる個別相談会

アルコール関係の悩みに関する個別相談会を実施します。酒の飲み方や体調の変化など、日頃気になっていることはありませんか。依存症専門医療機関の看護師などが相談に応じますので、気軽にご相談ください。

●日時 11月26日（水）午後1時30分～3時30分

●場所 五十崎保健センター

●対象 アルコール関連で悩みがある人やその家族など

●助言者 正光会宇和島病院
看護師



改善の糸口を見つけよう

●申込方法 電話でお申し込み
ください。

●申込期限 11月19日（水）

【申込・問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893（44）6155

○増水に注意、龍宮堰の「堰上げ」をします

堰上げの開始後は、川の流れをせき止めることで上流の水位が上昇します。危険なので川に近づかないでください。



堰上げをした龍宮堰

●実施日 12月1日（月）

午前9時～

※天候によって終了時間は変わります。

●場所 龍宮堰（五十崎風博物館
館付近にある堰）

【問い合わせ】

五十崎土地改良区事務局（内子
町役場農林振興課内）

☎0893（44）2123

「徘徊高齢者位置情報サービス利用補助金」で

家族の見守りを サポートします

「徘徊行動」とは、状況を理解できずに歩き回ることを指し、特に認知症の人に見られる行為です。外出したまま自宅に戻れず行方不明になったり、事故やけがにつながったりすることもあるので、注意が必要です。

内子町では徘徊高齢者※の早期保護・安全確保と、支援する家族の負担軽減を図るため、位置情報サービスの利用にかかる費用の一部を助成します。

※徘徊高齢者 町内に住所がある65歳以上の人で、要介護または要支援の認定を受け、徘徊行動が見られる人

●補助対象者 次の①②を満たす人

①町内に住所があり、徘徊高齢者を在宅で介護する介護者など

②徘徊高齢者および介護者などの世帯員が、町税・介護保険料・後期高齢者医療保険料を滞納していない

●補助対象経費 位置情報サービスの利用に必要な端末や付属品の購入費、契約時の加入・登録手数料

※スマートフォンの購入費や月々の基本料金などは補助対象外です。

●補助上限額 1万5,000円

※事前に申請が必要です。まずは係までお問い合わせください。

注意

家族が行方不明になった場合はためらわず、すぐに警察署に連絡してください。

【問い合わせ】

内子町地域包括支援センター

☎0893（44）6154

納めた国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は「社会保険料控除」の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。控除の対象は、その年の1月から12月までに納めた保険料の全額です。配偶者や子どもなどの保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

●控除証明書が届きます

控除を受けるには、納付を証明する「社会保険料控除証明書」が必要です。証明書は納付者に日本年金機構から送られます。年末調整や確定申告に必要なので、大切に保管してください。

●電子証明書は「ねんきんネット」で

e-Taxで確定申告をする人は、証明書の電子送付も可能です。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると「お知らせ」からデータを受け取れます。郵送よりも早く届くので、ぜひご利用ください。

コラム＊ねんきん瓦版

《証明書の送付対象者と送付時期》

対象者	送付方法	送付時期
7年1月1日～9月30日に保険料を納めた人	電子送付	10月中旬～下旬
	郵送	10月下旬～11月上旬
7年10月1日～12月31日に保険料を納めた人（上記を除く）	電子送付	8年1月下旬～
	郵送	8年2月上旬～

控除証明書
相談チャット▶



日本年金機構
ホームページ▶



【問い合わせ】

○松山西年金事務所

☎089（925）5105

○住民課 国民年金係

☎0893（44）6152



令和8年度の保育園・幼稚園

園児募集

入園を希望する保護者は、期日までにお申し込みください。在園している園児も、引き続き入園を希望する場合は手続きが必要です。

《入園手続きなどについて》

●**手続き方法** 園ごとに決められた必要書類を、児童1人につき1枚、受付場所に提出してください。

●必要書類の種類

▷**保育園・認定こども園** 入園申込書兼認定申請書
※保育園、認定こども園の保育園部分を利用する場合は就労証明書など、保育を必要とすることを証明する書類が必要です。

※確定申告書(写し)などが必要な場合もあります。

▷**幼稚園** 入園願、支給認定申請書

●**必要書類の入手方法** 用紙は各受付場所にあります。内子町のホームページからもダウンロードできますので、詳しくはご確認ください。

▷**保育園・認定こども園** ID144753

▷**幼稚園** ID126578

●受付場所

▷**保育園・認定こども園** 各保育園、こども支援課、内子総合窓口センター(内子分庁内)、小田支所

▷**幼稚園** 小田幼稚園、学校教育課

●**申込期間** 12月1日(月)～12日(金)

《入園資格などについて》

●入園資格

▷**保育園・認定こども園(保育園部分)**
就労や求職、出産、病気などの事情で保護者が保育できないこと

▷**幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)**
令和2年4月2日から令和5年4月1日生まれの子

●**対象区域** 内子町に在住する児童

※小田幼稚園も内子町全域に変わります。

●**その他** 民営の保育園も、入園の手続き、保育料の決定・徴収は内子町が行います。

《各園の定員と開園時間》

保育園

●募集保育園／定員／開園時間

募集保育園	定員	開園時間
内子保育園	80人	午前7時～午後7時
五城保育園	60人	午前7時30分～午後6時30分
大瀬保育園	30人	
くるみ保育園	70人	午前7時～午後6時

認定こども園

●募集園／定員／開園時間

募集園	定員	開園時間
五十崎こども園	132人	午前7時30分～午後6時30分

※保育園機能部分102人、幼稚園機能部分30人

幼稚園

●募集幼稚園／定員／開園時間

募集幼稚園	定員	開園時間
小田幼稚園	70人	午前8時～午後2時

【問い合わせ】

◎保育園・認定こども園

こども支援課 児童福祉係 ☎0893(23)9255

◎幼稚園

内子町教育委員会(内子分庁内)

学校教育課 学校教育係 ☎0893(44)2124

Information

町からのお知らせ

○農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

《農業委員》

●募集人数 17人

※うち1人は、農業関係者でない人

●報酬 年額20万円

●**応募資格** 農業に関する識見を有し、農地利用の最適化の推進に関する職務、農業委員会の所掌の職務を適切に行うことができる人。ただし、次の①～③の人は除く

①内子町職員

②農業委員会等に関する法律第8条第4項に該当する人

③固定資産評価員、固定資産評価審査委員会委員、教育委員会委員

《農地利用最適化推進委員》

●募集人数 14人

※下表のとおり

●報酬 年額16万円

●**応募資格** 農業に関する識見を有し、農地利用の最適化の推進に関する職務を適切に行うことができる人。ただし、次の①・②の人は除く

①内子町職員

②農業委員会等に関する法律第8条第4項に該当する人

《共通事項》

●任期 8年5月1日(金)

～11年4月30日(月)

●募集期間 11月21日(金)

～12月18日(木)

●**応募方法** 内子町農業委員会または内子町ホームページにある応募用紙に、必要事項を記入して提出してください。

ID144935

◆農地利用最適化推進委員の定員

地区名	地区の区域	定員
内子	内子、知清、城廻	1人
五百木	五百木、村前	1人
大瀬	大瀬中央、大瀬南、大瀬北、大瀬東	3人
立川	立山、川中、立川袋口	1人
満穂	論田、河内、石畳	2人
五十崎	五十崎、大久喜	1人
天神	平岡、重松、宿間、福岡	1人
御祓	北表、只海、山鳥坂	1人
小田	小田、寺村、立石、南山、日野川、大平	1人
参川	本川、中川、上川	1人
田渡	吉野川、中田渡、上田渡、臼杵	1人

【応募・問い合わせ】

内子町農業委員会(内子分庁内)

☎0893(44)2113

—— 駅伝競走大会参加チーム募集中 ——

●**大会日時** 8年1月18日(日)

▷**開会式** 午前10時30分～(内子町民会館)

▷**スタート** 正午(五十崎自治センター前)

※雨天決行。荒天の場合は中止します。

●参加資格

(1) 中学生以上で、内子町内に在住または勤務・通学する人

(2) 7年度中に内子町にふるさと納税をした人

※(2)の選手がいる場合は一般3部となります。

●**種別** ①一般(1・2・3部)／②壮年(50歳以上) ③女性／④高校男子／⑤高校女子／⑥中学男子／⑦中学女子

※①・②・④・⑥は男女混合でも出場可

●**申込方法** 所定の申込書で自治・学習課または各自治センターへお申し込みください。

●**申込期限** 12月19日(金) 正午

※夜間練習するときは必ず反射用タスキを着用してください。

※各コースや大会要項などの詳細は、内子町のホームページでご確認ください。

ID135155

【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課 社会体育係

☎0893(44)2114



募集

在宅保健師等会で
スキルや経験を生かそう

6年度に設置した「愛媛県在宅保健師等会」で、次の業務に従事できる入会者を募集します。規定に基づく報酬もあります。

●募集職種 保健師、栄養士、助産師、看護師など

●業務内容

▽特定健診・特定保健指導
▽母子保健関係業務
▽高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施など

●年会費 1000円

【申込・問い合わせ】

愛媛県国民健康保険団体連合会 保健事業課

☎089(989)8879

ポリテクセンター愛媛
公共職業訓練生を募集

再就職を希望する人に、新たな技術や専門知識を身に付けるための職業訓練を実施します。

●対象 ハローワークの受講指示・推薦を受けられる求職者

●募集科 機械CAD/NC、

溶接ものづくり、電気設備技術、住宅・福祉リフォーム、住環境コーディネート

●訓練期間 8年1月6日～(6カ月間)

●受講料 無料

※教科書などの自己負担あり

●応募期限 12月1日(月)

【問い合わせ】

ポリテクセンター愛媛

☎089(972)0329

新居浜産業技術専門学校で
専門技術を学びませんか

●募集科 メカトロニクス科、自動車整備科、メタル技術科

●訓練期間 8年4月～(2年間)

●募集期間 11月10日(月)～12月5日(金)

●試験日 12月12日(金)

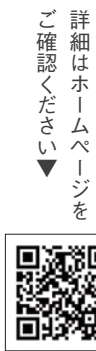
●費用 選考料2200円、授業料(月額)9900円 他

●その他 男性寮あり。学校見学は平日のみ可能です。

【問い合わせ】

愛媛県立新居浜産業技術専門学校

☎0897(43)4123



詳細はホームページをご確認ください▼

催し

中高年の就職を応援する
合同企業説明会

中高年世代の採用予定がある事業所が約25社集まり、合同企業説明会を行います。

●日時 11月7日(金)午後1時～4時

※受付は午後0時30分～

●場所 新居浜ウィメンズプラザ(新居浜市庄内町4-4-19)

●対象 おおむね35～59歳の人

●参加費 無料

●申込期限 11月6日(木)午後5時

※当日参加もできます。参加企業などの詳細はホームページでご確認ください。

子ども伝統文化フェスタ
を開催します

県内で伝統文化・芸能に親しむ子どもたちによる舞台発表や作品展示などを行います。華道や吟詠などの体験、水引を使ったワークショップもあります。

●日時 11月23日(日)

午前10時～午後4時

●場所 愛媛県民文化会館

●入場料 無料



詳細はホームページをご確認ください▼

【申込・問い合わせ】

(株)東京リーガルマインド松山支社

☎089(961)1333

✉my@lecco.jp

社協だより Vol.2

社会福祉協議会職員募集

●採用人数、応募資格など

職種	採用人数	応募資格
福祉活動専門員	1人	平成2年4月2日以降生まれの人
保育士	3人程度	保育士登録がある、または8年3月31日までに登録見込みの人
調理員	1人	特になし

●給与など

▶福祉活動専門員 18万8,000円以上

▶保育士 20万4,400円以上

▶調理員 18万5,700円以上

※経験などの基準により決定します。また給与改正などにより変動する場合があります。

※昇給(年1回)、賞与(年2回)、各種社会保険制度があります。詳しくはお問い合わせください。

●1次試験日 12月14日(日)

●1次試験会場 内子町役場内子分庁

※詳細は申込者に通知します。

●採用予定日 8年4月1日(試用期間6カ月)

●応募方法 内子町社会福祉協議会(内子分庁内)、または当協議会のホームページで募集要項を確認の上、必要書類を郵送または持参してください。

●応募期限 11月28日(金)

※受付は平日の午前8時30分～午後5時15分

詳細は社会福祉協議会のホームページをご覧ください▶



【応募・問い合わせ】

〒791-3392 内子町内子1515番地

内子町社会福祉協議会(内子分庁内)

☎0893(44)3820

※一部の体験は有料です。



▲県ホームページ



▲Instagram

【問い合わせ】

愛媛県民総合文化祭実行委員会

☎089(907)5222

「南予フォーラム」で
まちの未来を考えよう

人口減少が進む南予地方で、社会が縮小しても多様な幸せを実現する「住み続けられるまちづくり」について考えるフォーラムを開催します。

●日時 11月25日(火)午後1時30分～4時30分

●場所 宇和島市役所

●内容

▽基調講演 「南予における二地域居住の可能性」／講師

大本敬久さん(愛媛大学地域協働センター南予副センター長)

▽事例報告 山口聡子さん(南予移住マネージャー)他

▽パネルディスカッション 「住み続けられるまちづくりの実現に向けて」

●定員 150人

●参加費 無料

うちこ福祉館の行事案内

《わいわい喫茶》

●日時 12月1日(月)午後1時～

●参加費 無料

《健康講座》

●内容

▽講話「笑いヨガ」／講師 丹下隆清さん(えひめ笑いヨガ協会)

▽調理実習「免疫力アップ料理」／講師 内子町管理栄養士

●日時 12月9日(火)

午前9時～

●定員 15人

●参加費 300円

●持参品 マスク、エプロン、頭巾

【申込・問い合わせ】

うちこ福祉館

☎0893(44)3410

お知らせ

虐待かもと思ったら——
「189」番に、いち早く

毎年11月は児童虐待防止に関する啓発活動期間です。頻繁に子どもの泣き声や保護者の怒鳴り声がするなど、「虐待かも」と思ったら、迷わず虐待対応ダイヤルにご連絡ください。「親子のための相談LINE」でも相談を受け付けます。匿名で連絡でき、秘密は厳守されます。

○虐待対応ダイヤル 189

親子のための相談
LINE



【問い合わせ】

愛媛県子育て支援課

089(912)2414

火災が増える秋冬
心構えと対策を再確認

11月9日(日)～15日(土)の一週間「秋の火災予防運動」を実施します。空気が乾燥して暖房器具を使う機会が増え、火災が発生しやすい季節です。大切

な命を守るために、火災予防のポイントを再確認しましょう。

《火の取り扱いの注意点》

- ▽調理中にコンロから離れるときは火を消す
- ▽寝たばこはしない
- ▽暖房器具の近くに燃えやすいものを置かない

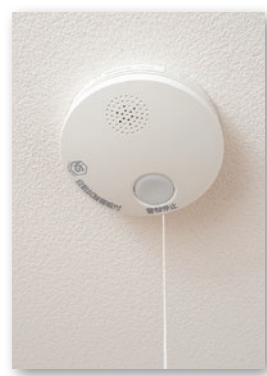
《火災警報器を活用しよう》

万が一に備えて、住宅用火災警報器が正常に動くか確認しましょう。設置から10年が交換の目安です。古くなった機器は交換をご検討ください。

●確認方法

- ①本体のボタンを押すか、ひもを引く
- ②正常を知らせる音声や警報音が鳴ることを確認する

※電池が少なくなったときも、警報音が鳴る場合があります。



自宅の警報器を確認

【問い合わせ】

内子消防署

0893(43)0119

差押え不動産の
合同公売会を実施します

- 日時 11月20日(木)午後1時～
- 場所 愛媛県中予地方局
- ※詳細は各機関のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

○愛媛地方税滞納整理機構

089(913)5800

<http://www.ehime-kkou.jp/>

○高松国税局特別整理第一部門

087(831)3111

<https://www.koubai.nta.go.jp/>

無料・匿名・予約不要の
エイズ検査のお知らせ

八幡浜保健所では12月からの「愛媛県エイズ予防週間」に合わせて、無料・匿名で受診できるエイズ検査を実施します。予約は不要ですので、気軽にお越しください。

●実施日 12月1日(月)

●受付時間 午後1時30分～4時

●場所 八幡浜保健所(南予地方局八幡浜支局1階)

※検査結果は陰性の場合、30分程度で分かります。

※予約制のエイズ検査・相談は、毎週月曜日の午前10時～11時

に実施しています。

【問い合わせ】

八幡浜保健所 感染症対策係

0894(22)4111

不動産の住所が変わったら
登記手続きが必要です

不動産登記法の改正により、8年4月1日から不動産の所有者(名義人)は、住所・氏名の変更日から2年以内に変更登記をすることが義務付けられます。正当な理由なく申請を怠ると、5万円以下の過料が科される場合があります。

《スマート変更登記が便利》

「スマート変更登記」は、事前に申出をすることで、住所・氏名の変更があったときに法務局が職権で変更登記をするサービスです。自分で登記申請をする必要がなくなるので安心です。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

手続き方法などの詳細
はこちらから▼



【問い合わせ】

松山地方法務局大洲支局

0893(50)5055

南海放送ラジオ「エフナン」
AM局の運用休止

南海放送ラジオでは現在のAM放送から、音がクリアで災害の影響を受けにくいFM放送に切り替える予定です。移行に伴う影響を調べるため、次の通りAM局の運用を休止します。

休止後の放送は、ワイドFM対応ラジオ・radio・ウィットチャンネル・第2ワンセグサービスで聞くことができます。

●休止対象局 松山局(5kW)、大洲局・御庄局(100W)

●休止期間 12月1日(月)～8年9月30日(水)



12月からは「ワイドFM」で

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

南海放送(株)新時代FM推進室

089(915)0917

※平日の午前10時～午後5時

子どもの転落事故をなくすために「ベランダ」「窓」に、今すぐ対策を

●子どもの転落事故が増えている

近年、子どもが住宅の窓やベランダから転落する事故が増えています。消費者庁によると、過去32年間で発生した6歳未満の転落死亡事故は134件で、そのうちベランダからが92件、窓からが42件でした。

事故が発生した場所では、7割以上で子どもがよじ登るための「足がかり」がありました。ベランダではエアコンの室外機、窓際ではベッドやソファなどが、転落の一因となります。

●転落しやすい子どもならではの特性

子どもは頭部が大きく重心が高いため、頭から転落しやすい傾向があります。また危険を理解する力や判断力が未熟なため、大人が想像できない

ような事故を招くことがあります。普段から子どもから目を離さないのはもちろん、転落の危険性を教えることや、予め対策をすることが大切です。

●ベランダと窓に対策を

《ベランダ》

▷足がかりとなるものを置かない

▷エアコンの室外機は、手すりから60^{センチ}以上離すか、登れない高さの柵で囲う

《窓》

▷ベッドやソファなどの配置を工夫する

▷子どもの手が届かない高さに補助鍵を付ける

▷網戸などが外れやすくなったり、破れたりしていないか点検する

▷網戸用の鍵を付ける

【お詫びと訂正】65歳以上の皆さんへ

9月末に配布した文書「7年度高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種のお知らせ」で、

実施医療機関に記載漏れがありました。お詫びして訂正いたします。

▶追加 松本整形外科医院

12月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：11(木)の午前10時30分～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089(925)5110

●行政相談

日時：9(火)の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談

日時：16(火)の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談

日時：9(火)の午前9時30分～正午
場所：内子町林業センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
7(日)	おおくぼこどもクリニック(大洲市)	0893(57)9366
14(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
21(日)	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117
28(日)	守口小児科(八幡浜市)	0894(24)7770
29(月)	大洲ななほクリニック	0893(25)7710
30(火)	ごとう小児科(大洲市)	0893(23)0510
31(水)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894(20)8800
	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時～午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時～10時(平日、土・日曜日)

※30日(火)～31日(水)は午前9時～午後6時

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	日中：加戸病院	0893(44)5500
	夜間：喜多医師会病院	0893(25)0535
木	日中：大洲記念病院	0893(25)2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
	日中：大洲中央病院	0893(24)4551
日	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211

12月の健康カレンダー

●成人保健

受診は予約した人に限ります。受診を希望する人で申し込みがまだの場合は、電話で予約してください。
○内子町健診コールセンター
☎0893(57)6370

がん検診(大腸がん・子宮頸がん・乳がん)、骨粗しょう症検診

日	受付時間	場所
13(土)	午前9時30分～11時30分	内子保健センター

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1(月)	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2(火)	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
4(木)		内子保健センター	

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
11(木)	午後1時～1時15分	内子保健センター	6年4月・5月生まれ

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
12(金)	午後0時45分～1時15分	内子保健センター	4年6月・7月生まれ

2歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
16(火)	午前9時～9時30分	内子保健センター	5年8月～10月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
24(水)	午前9時45分～10時	内子保健センター	7年8月・9月生まれ

【問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893(44)6155

住人十色

第
190
回



◎今年も立派な演技で秋祭りを彩り、観覧者に笑顔を届けた。1_ 御供相撲 2_ 獅子舞 3_ 社切り

祭りの記憶が地域をつなぐ 立川地区に灯り続ける伝統芸能の灯

立川地区伝統芸能保存団体の子どもたち

立川地区の「川中三島神社秋季例大祭」が10月21日に開かれ、内子町無形民俗文化財の伝統芸能「社切り」「御供相撲」「獅子舞」が奉納されました。桃色の着物に紫の袴、金色の髪飾りが華やかな稚児行列「社切り」。男子の健やかな成長を願う行事で、化粧まわしを着けた力士たちが土俵入りする「御供相撲」。老夫婦や猿、狐が物語を演じ、狩人と日本人が獅子を治める「獅子舞」。出演者は地域の小・中学生が中心で、境内や御旅所を巡って演技を披露します。住民らは一生懸命な子どもたちの姿に目を細め、拍手を送ります。

以前は各行事を仕切る地域の子どもが実施していましたが、年々子どもが減少したため、近年では小学校区全体で募集。保護者も地区を超えて協力し、伝統を引き継ぐ道を模索しています。協力を仰いで音頭を取る武知修一さんは「私も子どもの頃、友達と一緒に練習し、もらった小遣いで出店を巡った。楽しい記憶が、ふるさとの原風景になっている」と振り返ります。「毎年、子どもたちの成長を見られるのもいいところ。祭りは大人になっても、人と地域をつないでくれる。よき伝統を、次の世代に残してあげたい」と語りました。

編集 幸記

▽私も小学生の時、知清相撲場での練習に誘ってもらいました。稽古はしんどいときもありましたが、違う学校の子と会える貴重な場所でもありました。見守ってくれる人がいたおかげで経験できたことに感謝です(史)

▽内子町公式LINEの運用が始まって1年。今では1600人以上に友だち登録してもらっています。私も毎週、ごみ収集日通知に助けられています……。ごみの分類検索も便利！ 年末の大掃除に向けて、ぜひ登録してみてくださいね(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

